

戦後80年平和演劇上演会

# あの夏の絵

福山啓子 作・演出

—わたしたちは忘れない—

記憶を伝え残すために語り始めた被爆者と、  
それを受けとめ、絵に表現することに挑んだ高校生たちの  
2015年夏の物語。

〔美術〕 石井強司  
〔照明〕 河崎浩  
〔選曲〕 堀沢広幸  
〔音響効果〕 石井隆  
〔衣装〕 宮岡増枝  
〔演出助手〕 清原達之  
〔舞台監督〕 松橋秀幸  
〔製作〕 広瀬公乃

〔出演〕 藤井美恵子  
広戸聡  
永田江里  
藤代梓  
傍島ひとみ  
津曲海七斗



こんなにも知らなかった  
ということを  
初めて知った

令和7年12月7日(日) 開場13:30分 / 開演14:00  
(上演時間2時間・休憩15分)

湯河原町民体育館 **参加費 無料**

神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目21番地1

主催:湯河原町 問合せ: 湯河原町地域政策課

電話:0465-63-2111 (内線232) メール:kikaku@town.yugawara.kanagawa.jp

#### 申込方法

申込:下記いずれかの方法によりお申込みください。

- ①電話:0465-63-2111(内線236) ②FAX:0465-62-1991
- ③オンライン手続き(右記二次元コード)
- ④メール:kikaku@town.yugawara.kanagawa.jp

申込期間:令和7年10月1日(水)~11月28日(金) 先着300名





# あの夏の絵

福山啓子 作・演出

2015年の初演以来、各地で観客を感動の渦に巻き込み、全国公演中!

「原爆の絵をあらわすなんて、すごいと思いました。  
『平和』とはなんだろう、ということを考えられました。」(12才)

「戦争をなかったことにするのではなく、ありのままを受け入れ、  
次につないでいく大切さを学べた。」(中学3年生)

「世代を超えて記憶に伝える作品。今こそ、若者に伝えたい内容でした。」(70代)

被団協の機関紙で、初めて広島市立基町高校創造表現科の生徒による「原爆の絵」を見た時は、「被爆者の描いた絵?」と思いました。それほど迫力に満ちた絵でした。どうしてこのような絵が描けるのか、というのが取材を始めるきっかけでした。その後現地へ何度も伺う中で知ったのは、半年をかけて



(舞台写真) 撮影V-WAVE

被爆者から被爆前後の経験とその後の人生まで丹念に話を聞き、現場へ足を運び、資料を調べ、繰り返し被爆者と話し合い、時には涙しながら、悪夢を見ながら、「被爆者の手になって絵を描こう」と真摯に向き合う高校生たちの姿でした。彼らは「原爆の怖さ」でなく「原爆の記憶が消えていくことの怖さ」を心に刻みながら絵を描いていたのです。

記憶を語り継ぐ—その輪の中に、皆様とともに加われたらと願っています。／福山啓子

【あらすじ】  
被爆者を祖父母に持つ高校二年の恵は、美術部員。被爆証言を絵にする活動に応募することにした。初めて目の前で、少人数で聞く被爆者の証言は、「体験」として胸に迫った。はじめは乗り気でなかった部員たちも証言を聞いて変わっていく。ぶつかりあい、はげまし合いながら、見たこともないものを描くための作業が始まった…。

## CAST

(ふくやまけいこ)

東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒。1980年入団。芸芸演出部所属。

2006年初演の「博士の愛した数式」で脚本・演出を担当、児童福祉文化賞(厚生労働大臣賞)を受賞。他に「野球部員、舞台に立つ」(脚本・演出)、「田畑家の行方」(演出)、「梅子とよっちゃん」(脚本)、「深い森のほとりで」(作・演出)、「囲まれた文殊さん」(脚本)。



藤井美恵子



広戸聡



永田江里



藤代梓



傍島ひとみ



津曲海七斗

## Message



被爆から80年となるこの一年間、被爆の実相というのはどんなものか、目で見たり、耳で聞いたり、いろんなものを作っていただけらよと思います。私は13歳で被爆し、激動の時代を生きてきました。被爆者はやがていなくなります。イベントを一回やって終わりというのではなく、ずっと続く運動にしていかなければいけません。そういう意味ではこの舞台はもってこい、素晴らしい舞台です。ぜひ、見てください。見ないと損です。大成功を祈ります。

日本原水爆被害者団体協議会 代表委員 田中熙巳

## 秋田雨雀・土方与志 記念 青年劇場

〒160-0022東京都新宿区新宿2-9-20 問川ビル4F  
TEL 03(3352)6922 FAX 03(3352)9418

info@seinengekijo.co.jp

https://www.seinengekijo.co.jp

## 戦後80年平和演劇上演会

日時 令和7年12月7日(日)

開場13:30分 / 開演14:00(上演時間2時間・休憩15分)

場所 湯河原町民体育館

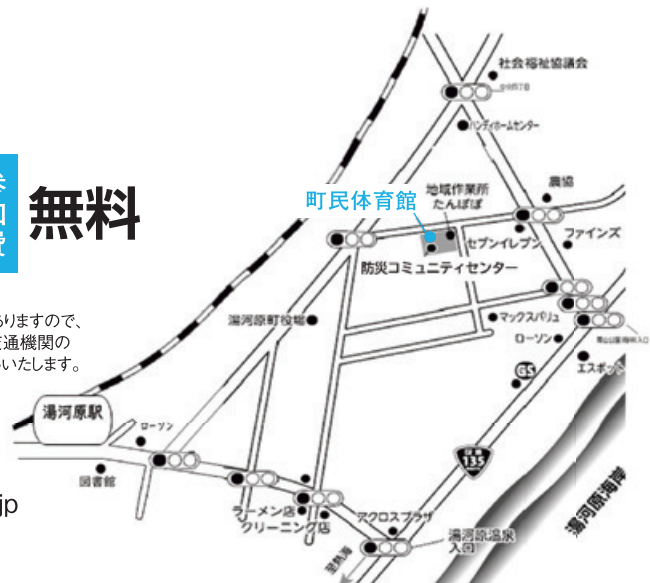
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目21番地1

主催:湯河原町 問合せ:湯河原町地域政策課

電話:0465-63-2111(内線232) メール:kikaku@town.yugawara.kanagawa.jp

参加費 無料

※駐車台数に限りがありますので、徒歩や自転車、公共交通機関の利用にご協力をお願いいたします。



## 申込方法

申込:下記いずれかの方法によりお申込みください。

①電話 0465-63-2111(内線236) ②FAX 0465-62-1991 ③オンライン手続き(右記二次元コード)

④メール kikaku@town.yugawara.kanagawa.jp

申込期間:令和7年10月1日(水)~11月28日(金) 先着300名

